



福小だより

【目指す子ども像】

自分を大切にすること
いろいろな考えがあることを認める子
自分で決めることができる子
決めたことをやりとげる子

学校教育目標「自分や他者を理解し受け入れ、相互協力しながら、問題を建設的に解決できる力の育成」

成長し続けること

校長 長 浦 紀 華

季節は冬へと歩みを進め、朝晩の冷え込みが日ごとに増してきました。朝、子どもたちが吐く白い息を見ると、いよいよ本格的な冬の訪れを感じます。そんな中でも、子どもたちは元気に登校し、教室の中では友達と学んだことを語り合ったり、分からないことを積極的に質問したりと、日々の生活から多くの気づきを得ています。一人一人の表情や姿勢を見ていると、小さな発見を積み重ねながら、確かな成長へとつながっているのだと実感します。

子どもたちは、授業や学校行事、また日常のふとした経験から、さまざまな思いや考えを育てています。できなかったことに挑戦してできるようになった喜び、自分の意見を伝えようとする勇氣、友達と協力して生まれた達成感。そうした瞬間は一見すると小さな出来事に思えるかもしれませんが、子どもたちにとっては「次へ進むための力」そのものです。学びは特別な場面だけでなく、毎日の生活の中にあり、その積み重ねが子どもたちの未来につながっています。

本校では、その子どもたちの成長を支えるため、先生方もまた学び続ける姿勢を大切にしています。今年度は、通常学級で指導する全ての教諭が、年間3回の研究授業に取り組みました。先日、その3回目が終了したところです。

研究授業の後には、北海道教育庁渡島教育局の指導主事の先生方から、授業の構成や子どもの学習の捉え方について丁寧に指導助言していただきました。毎回、改善すべき点を明確に示していただき、先生方が自分の授業を振り返る貴重な機会となっています。

どの先生も、助言をしっかり受け止め、次の授業にどうつなげるかを真剣に考えています。また、中には全体の協議が終わった後、「もっと自分の授業の課題について知りたい」と指導主事に質問を続ける先生もいます。自分の課題を真っ直ぐに見つめ、さらに成長しようとするその姿に、私は校長として頼もしさと嬉しさを感じています。学び続ける大人の姿が、学校全体の空気を明るくし、子どもたちへのよい影響にもつながっています。

私は、生きている限り、人は成長を続ける責任があると考えています。私たちは日々、たくさんの経験を積み重ねています。その経験は、嬉しいものばかりではありませんが、どんな出来事にも学びがあります。そこから何を学び、どう次に活かすかを意識することで、自分を少しずつ更新していくことができます。失敗も成功も、成長のための大切な素材です。

そして、大人が成長しようとする姿勢は、子どもたちに確実に伝わります。挑戦する姿、改善しようとする姿、学び続ける姿は、子どもたちにとって未来への希望や「もっとできるようになりたい」という意欲につながります。大人が背中で示す姿こそが、子どもたちの成長を支える最も大きな力になると感じています。

これから本格的な冬を迎える中でも、子どもたち一人一人が自分のペースで力を伸ばし、先生方も共に学び続けながら、学校全体でよりよい教育活動を進めてまいります。今後も、温かいご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

器械運動週間について（お知らせ）

本校では毎年11月下旬に「器械運動週間」を設定し、休み時間を使って運動に親しむ機会を設けています。ご家庭でも、子どもたちが「今日はこんなことができたよ!」と話す機会があるかもしれません。ぜひ励ましの声をかけていただければ幸いです。安全に十分配慮しながら、楽しく意欲的に取り組めるよう指導してまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

■ 目的

- ・器械運動に取り組む時間を増やすことで、子どもたちの運動能力の向上を図る。
- ・技ができるようになる楽しさや喜びを味わう。

■ 期間

- ・11月25日（火）～12月5日（金）
- ・期間中は、低・中・高学年ごとに体育館の利用割当を中休み・昼休みで分けます。

■ 安全面の指導について

- ・安全確保のため、休み時間の活動には3名以上の教員が立ち会います。
- ・今回の活動は「器械器具を使った遊び」ではなく、体育学習につながる「器械運動の練習」であることを事前に指導します。
- ・同時に多くの種目を行わず、学年の体育の状況に合わせて「とびばこ」または「マット・鉄棒」のいずれかで練習します。
- ・期間中は、体育館での自由遊びは行いません。
- ・練習中は、器具やマットに近づき過ぎないように、ルールを守って活動します。



おもちゃフェスティバル

11月20日（木）に、生活科の学習の一環として、本校と吉岡小学校の1・2年生が合同で、おもちゃフェスティバルを開きました。当日は、福島幼稚園と福島保育園の年長児と先生方が来校してくださり、1・2年生が準備した「まとあて」「さかなつり」「めいろ」等を楽しみました。学校では低学年という立場な児童たちも、この日はお兄さん、お姉さんらしい積極的な面が随所に見られました。年長児たちにとっても、学校の様子がわかり、小学生になるのが楽しみになったのではないのでしょうか。



町の伝統を学ぶ

11月27日（木）に4年生が、伝統芸能「四ヶ散米舞（しかさごまい）」を学びました。

今回は四ヶ散米舞保存会の会員である役場職員の方々が、踊りの基礎知識や演じ方を教えてくださいました。子どもたちは、教わったとおりに元気に演じていました。

町の伝統や地域住民の優しさを知ること、福島町を愛する心が子どもたちに育つことを願っています。



前期学校評価の結果について

前期学校評価にあたり、保護者の皆様にはアンケートにご協力をいただき、感謝申し上げます。結果と改善の方向性について、過日、学校運営協議会で説明し承認されております。なお、集計結果及び学校としての考えについては本校ホームページで公表しております。引き続き本校の教育活動へのご理解とご支援をお願いいたします。

[教育活動](#) | [福島町立福島小学校](#)



こちらをクリック

12月行事予定

日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
4	木	職員会議	17	水	特別日課・職員会議
5	金	委員会④	18	木	5・6年生「防災フォーラム」
8	月	個人懇談①（4時間授業）・全校朝会	19	金	5年生学習成果発表会（福島商業高校）
9	火	個人懇談②（4時間授業）・移動図書・学級文庫交換	23	火	大掃除
10	水	個人懇談③（4時間授業）・特別日課	24	水	4時間授業・全校朝会・クリスマス集会（3時間目）
11	木	個人懇談④（4時間授業）	冬休み：12月25（水）～1月13（火） 学校閉庁日（実質）：12月27（土）～1月7（水）		
12	金	クラブ⑥・週末読書			